

東京2020パラリンピック聖火フェスティバル 各市町村採火場所及び方法

項目	日付	市区町村	会場	採火方法など
採火	8月12日	山形市	宝珠山立石寺 根本中堂	天台宗の本山 比叡山延暦寺から分灯され、山寺立石寺開山以来その灯が途絶えたことがないと言い伝えられる「不滅の法灯」から採火する。
	8月12日		苅田嶺神社 蔵王権現堂	山岳信仰である修験道の本尊「蔵王権現様」を祀る蔵王権現堂の神殿にて神事を執り行い、祈祷の火に捧げられたロウソクの火から採火する。
	8月15日	米沢市	米沢市すこやかセンター	愛宕羽山両神社の祭りで使用した火を活用し、採火式の中で採火する。
	8月14日	鶴岡市	小真木原公園	国指定重要無形民俗文化財黒川能の「水焰の能」(7月24日)のかがり火を市で保管し、採火式の中で採火する。
	8月13日	酒田市	史跡 城輪柵跡	9世紀ごろ、現在「城輪柵跡」と呼ばれる出羽国府で、地域の繁栄を祈念した火祭りが開催された。8月13日、その祭りの松明を再現し、その松明の火が「パラリンピックの採火」となる。
	8月15日	新庄市	新庄市役所 庁舎前駐車場	当市の礎を築いた新庄藩主戸沢家の始祖、藩祖らを祭神として祀り、地域住民の様々な神事を行う「戸澤神社」において、世界平和・共生社会の実現を祈願した際に起こした火を火種とし、採火を行う。
	8月12日	寒河江市	本山慈恩寺	慈恩寺本堂の灯明を前に、慈恩寺管長が世界平和とパラリンピックの成功を祈祷し、その火をろうそくに分火する。その火を市内在住のパラスリットに引き渡し、ランタンに点火する。
	8月16日	上山市	上山市民公園	7月、事前合宿で来ているポーランド陸上代表チームのレセプションパーティー時の企画の中で使用する火をランタン等に保管しておき、8/16に改めて聖火フェスティバルとして正式に採火行為を行う。
	8月12日	村山市	愛宕堀(村山市立大久保小学校敷地隣)	火起こし器で発火させた火を愛宕堀に浮かべた灯ろうまつりの灯籠約100個へ点火する。採火式では、パラリンピックの共生社会への思いを込めた朗読の後、灯籠の火から採火する。
	8月15日	長井市	長井市民文化会館	『マイギリ』を使用して採火する。
	8月13日	天童市	天童市西沼田遺跡公園	穴の開いた火きり板に火きり棒の先端を差し込み、棒を回転させて摩擦熱を発生させ手渡しにより採火する。
	8月14日	東根市	調整中	市内の祭りでの七夕パレードで使用した提灯の火を保管しておき、その火を改めて成人式に集まった新成人とともに、採火式を行い採火する。
	8月15日	尾花沢市	市内の陶芸施設	江戸時代後期に生まれほんの十数年で消えた幻の磁器が、1980年に復興し、尾花沢を代表する工芸品となっている。火入れされた窯から採火する。
	8月16日	南陽市	南陽市役所	8月10日の熊野大社の四万八千祭(しまんはっせんにちさい)の火を分けていただく予定。火は市で保管し、8月16日に南陽市役所にて改めて聖火フェスティバルの火として採火する予定。
	8月15日	山辺町	山辺町中央公民館	成人式式典終了後、同会場において新成人代表者により採火する。
	8月15日	中山町	中山町中央公民館	成人式代表者が火起こし器又は、太陽光を利用し着火させた火を点火台が移動用ランタンに点火する。
	8月14日	河北町	岩木農村公園	岩木熊野神社が所在する「北谷地地区」において、五穀豊穡を願う伝統行事として永らく催されている「虫送り」の際に点火した火を用いて採火する。
	8月14日	西川町	本道寺口之宮湯殿山神社	8月14日に開催する成人式で、出羽三山信仰神社である本道寺口之宮湯殿山神社の神主が諸願成就のために護摩祈祷を行い(代表者のみ)、その清めの火から採火を行う。
8月13日	朝日町	空気神社	虫眼鏡等による集光で火を起こし採火する。雨天時の場合は空気神社参道にある五行のモニュメント(木・火・土・金・水)で火のモニュメントのろうそくから採火する。	

項目	日付	市区町村	会場	採火方法など
採火	8月15日	大江町	最上川河川敷	県内最古の歴史を持つ町内の花火大会では、毎年その灯ろうや花火に朝日連峰鳥原山山頂の朝日嶽神社で採火した「御神火(ごじんか)」を使用しています。8月15日に開催される花火大会当日に、火の神によって運ばれ、大会本部前のかがり火に灯された「御神火」より、花火大会前に採火する。
	8月15日	大石田町	大石田町町民交流センター「虹のプラザ」	毎年8月15日に成人式及び二十歳のつどいを開催しており、二十歳のつどい終了後に、同会場にて新成人代表者より採火を行う。採火する火については、旧石器時代から縄文時代の住居跡群である町内の山形県指定史跡「角二山石器時代住居跡群」にて、前日に火起こし器で種火を採る。
	8月14日	金山町	金山町農村環境改善センター	成人式実行委員会メンバーが圧縮式着火器又は、弓切り式火起こし器などを使用して採火する。
	8月16日	最上町	最上町中央公民館	成人式式典終了後、新成人代表者が採火する。
	8月16日	舟形町	障がい者支援施設 光生園	町イベントの中で採った種火を使い聖火フェスティバル期間中に採火する。
	8月14日	真室川町	真室川町イベントハウス遊楽館	成人式開催に併せて、採火棒を用いて新成人代表者及び身体障害者団体会長がランタンに採火する。
	8月14日	大蔵村	大蔵村中央公民館	成人式終了後に実施する。村内の催事で採ったほたる火を火種とし、新成人代表が採火する。
	8月14日	鮭川村	鮭川村多目的運動公園	成人式式典終了後、木の点火棒を用いて、火おこし器で付けた火を順番に手渡しして採火する。
	8月14日	戸沢村	戸沢村中央公民館	成人式式典終了後、新成人代表者が採火する。
	8月15日	高畠町	高畠町商工会付近	8月15日(日)に実施される催事の前に、青竹にぶら下げている提灯の火をランタン又はカイロに採火する。
	8月16日	川西町	松光山大光院	小松豊年獅子踊りに用いる火の輪(小松豊年獅子踊大光院奉納の火)から採火を行う。
	8月14日	小国町	おぐに開発総合センター	成人式式典終了後、同会場において新成人代表者が採火する。
	8月15日	白鷹町	白鷹町中央公民館	成人式終了後に新成人代表者が簡易火起こし器により採火する。
	8月15日	飯豊町	飯豊町町民総合センター「あ～す」施設正面	代表者が、太陽光(又は、雨天時は別に着火セット)を利用して採火。
	8月15日	庄内町	庄内町文化創造館響ホール	成人式のイベントで使用した火から、町長及び新成人代表が採火する。
	8月15日	三川町	なの花ホール	成人式式典終了後、新成人が採火(太陽光による採火)する。
8月14日	遊佐町	遊佐町中央駐車場	7/14の鳥海山御浜出神事(火合わせ)で分けていただいた火を、8/14の町民盆踊り大会の第1部終了時後に、ステージ等を転換した上で採火式を実施する。採火の手順として、かがり火に点火した火を、障害者支援施設利用者の方々が点火棒により採火する。	
県内集火	8月16日	天童市	山形県総合運動公園	—
出立	8月16日	天童市	山形県総合運動公園	—
聖火ピジット	実施なし			
見どころ	山形県の聖火フェスティバルは、県内の全35市町村(36箇所)にて共生社会への思いを込め、それぞれの伝統や文化、産業などをPRできるような独自の手法で採火し、山形県総合運動公園で県内集火・集火式及び出立式を行います。見どころは、山形県内35市町村の火が「4地域の火」に、そしてひとつに集火された山形県の火「東京2020パラリンピック聖火(山形県)」から代表者が聖火皿に点火し、「山形未来の火」(仮称)宣言を行うところです。			